



### 区長部会が開催されました

6月13日（日）、第4回区長部会が開催されました。その中で、鳥取市の来年度予算に向けた地区要望のとりまとめスケジュール等が示されました。また、10月下旬予定の米里まつりの開催方針、「支え愛マップ」、「流域治水」、「共助交通」など当面の課題への取り組みについて協議を行いました。  
**地区要望は各町内会から7月21日までに提出していただきます。**

#### <協議結果>

- 「米里まつり」・・・会場内外での飲食は行わず、展示を中心に、制限のある中でできる方法や新しいまつりの形を実行委員会で検討していきます。
- 「支え愛マップ」・・・既に取り組んでいる地域の映像を視聴し、理解を深めていただきました。各町内会で鋭意取り組みを検討していただきます
- 「流域治水」・・・地理的条件が異なるため、雲山地区と旧米里地区と分けて意見交換会を設定し、県担当者の説明を聞き意見を交わします。（7月中に開催予定）
- 「共助交通」・・・乗合タクシーの利用が低迷する中、利用者の掘り起こしと利用に向けた要望について、関係する町内会長にお願いしました。コミュニティカーシェアリングの検討も改めてお願いしました。

### 自主防災会連絡協議会の総会が開催されました

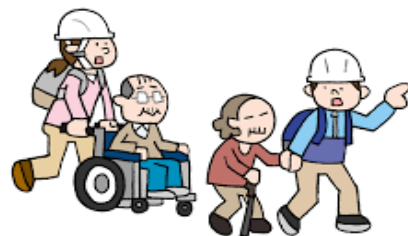
5月23日（日）に総会が開催され、新しい会長に大倉健さん（東雲山）が選出されました。

緊急連絡網の再構築と各町内会の自主防災会の充実、防災リーダー活など、今後の取り組みについての協議も行われました。

大倉会長 あいさつ

近年の気候変動に伴い、豪雨による洪水被害が毎年のように全国で発生しています。また、避難情報の警戒レベルの変更がありましたので、災害時に「高齢者等避難」（警戒レベル3）開始の際には声かけ手助けをしていく仕組みを作っていきます。

まずは、日ごろからの緊急連絡体制の訓練が必要となります。訓練を繰り返す中で個人と地区単位で安全をどう守るか普段から災害リスクを認識することが重要です。



（お詫びと訂正）前号でご紹介した各種団体の代表者について誤りがありましたのでお詫びして訂正します。

よねさと保育園後援会の代表者（会長）は川上真和さんです。

### 「支え愛」の取り組みが始まりました

コロナ禍の今日、安心安全な米里づくりに向けて、本年度「支え愛マップ」を通じて地域の支え合いを強める取り組みを行うこととしています。集落や町内会ごとの取り組みとなりますが、まずは、東雲山町内会で始まりました。

### 「支え愛マップ」とは？

「支え愛マップ」とは災害時に誰かの手助けや声かけを必要とする人、声かけができる人、避難先など、一連の情報を盛り込んだ地図のことです。支え愛マップはつくるのが目的ではなく、地域のことを話し合う中で「日頃からのつながりや支え合い」を考えてもらうことを大切にしています。



### 「支え愛マップ」を学ぶ

5月23日、取り組みのモデル地区となっていた東雲山町内会役員の皆さんや自治会役員にお集まりいただき、市社会福祉協議会の担当から「支え愛マップ」について説明を聞きました。

今後、東雲山町内会では、具体的にどう進めていくか班長会等で決めていかれることになっていますが、地域の皆様の協力が必要です。

私たちも地域の現状を把握し、自分のこととして考えていきましょう。



### 東雲山町内会の取組について

区長部会での「支え愛マップ」づくり地区モデルの話に、絶好のチャンスと思い受諾しました。自主防災会長の大倉氏にも快諾を得て拡大役員会、防災班長会等を開催し、前向きに取り組むことで決定しました。

今後は、民生委員等とも相談しながら、町内住民によるアンケート調査を実施して、意見等を反映しながら9月末までに「マップ」を完成するよう取り組んでいます。

（佐々木敏一 東雲山町内会長）

